

会議議事録

会議名	第3回学校関係者評価委員会	
開催日時	2024年2月9日(金) 15:20~17:00	
開催場所	彰栄リハビリテーション専門学校 会議室	
参加委員	参加者8名	手塚雅之、木越浩平、神田幸洋、草野孝昭 山本富二、金谷恵美、浦田祐美子、土居大祐
	欠席者1名	田原真悟
配付資料	<ol style="list-style-type: none"> 1. プログラム 2. 自己点検・自己評価報告書 	
会議録	<ol style="list-style-type: none"> 1. 司会より開会の挨拶 2. 校長挨拶 3. 議長より各委員簡単に自己紹介を行った。 4. 自己点検・自己評価報告書の中の特に話し合いたい項目が学校側から示された為、その項目に沿って議事が進行していった。今回は目標の設定、教育方法・評価等、資格・免許取得の指導体制、教員・教員組織、卒業生の社会的評価、中途退学者への対応、学生相談、保護者との連携、学外実習・インターンシップ等、社会貢献・地域貢献、ボランティア活動の11項目について、意見交換をした。 各項目ごとに、意見を交換する形で進められたが、大半が外部委員からの質問に学内委員から本校でどうしているか説明する形で進化した。その中でも、業務に対しての問題で業務が偏れば、残業が増え、負担が大きくなるという話があった。近年の傾向として、新人の環境は恵まれているが、中堅が大変になり、離職にもつながっているとの意見もあった。教員は引き続き、教育の質の向上を目的とし研修等を行っている。卒業生に対しても、卒後教育など始めているが、個人情報の問題もあり、中々情報収集が難しいという問題点もあがった。退学率等の所では、専門学校は大学に比べ退学率が高いが、入学してくる学生の意識の低下など教育課程編成委員会で話された内容が重複される報告もあった。社会貢献は、学校では近年の取り組み、外部委員からは、各施設でどのような事が行われているのか報告があった。 5. 閉会 山本校長から時間になったので各委員に感謝の意が伝えられ閉会となった。次回の予定は日程調整をおこない後日連絡するという事が各委員に告げられた。 	